

令和5年度 施設指定管理者 モニタリングレポート(年次評価報告書)

施設名	北部児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指定期間	令和2年 4月 1日 ～ 令和7年 3月 31日 (2期4年目)
所管課	子育て支援課

1 業務履行の確認・評価

適正な施設の運営・維持管理が行われているか。	年次評価
	B
【施設の運営に関する基本的事項】 ・利用者数もコロナ禍前に戻りつつあり、誰もが安心して来館できるような運営を継続できている。 ・一方で、業務の履行確認における報告書類に不備や提出の遅れがあり、今後は留意されたい。 【自主事業に関する事項】 ・7月に実施した夏祭りでは、事前アンケートで参加者からの要望を聞き、中でも小学生の意見から取り入れた人気キャラクタのラジコンカーレースが大人気で、その後の児童館の来館へのきっかけづくりとなった。 【施設の維持管理業務に関する事項】 ・館庭が広く自然豊かな立地に対し、除草作業が十分に行き届かない時期があった。 ・その他、施設の老朽化に伴う不良箇所については、修繕等迅速に対応されている。	

2 サービスの質に関する評価

提供するサービスの水準が確保されているか。 また、サービスの向上が図られていたか。	年次評価
	A
【利用者アンケート(満足度調査)に関する事項】 <調査の概要> ・令和6年3月に利用者アンケートを実施。 <調査結果の概要> ・「リトミックやダンスなど親子で体を動かせる遊びを取り入れてほしい」などの要望もあるが、利用者は児童館職員とのお話や遊びに満足している様子がうかがえる内容であった。 【自主事業に関する事項】 ・愛知県児童総合センターからカプラ4,000個を借用し、遊戯室全面を使つてのカプラ遊びを展開した。参加した小学生は異年齢の子同士でも分け隔てなくチームを作り、協力し合うなど、子どもたちの自主性や協調性を助長するよいきっかけとなった。 ・地域の町内会活動が少なく、より地域に根付いた児童館を目指すため、新規事業として「つなはぐ会」を実施した。地域の方にボランティアとして、遊びに来た子どもたちとボードゲームや伝承遊びで楽しい時間を共有する機会としている。 【サービス水準や利用環境に関する事項】 ・「子どもが自主性を発揮できるように、遊びや活動を「とことん」楽しむ」を目標に、工夫を凝らしながら、子どもたちがのびのびと過ごせるアットホームな雰囲気づくりができている。	

3 サービス提供の継続性・安定性に関する評価

健全な収支状況のもと、継続的・安定的にサービスが提供されているか。 また、団体の経営状況は健全か。	年次評価 A
【施設の収支状況に関する事項】 北部児童館・中央児童館 共通事項 ・指定管理料(令和5年度決算額30,540,000円)の中で、事業収支は黒字になっており、継続的にサービスを提供することができる。 【団体の経営状況に関する事項】 北部児童館・中央児童館 共通事項 (株)日本保育サービスの経営状況の分析 ・第20期(2023年4月1日～2024年3月31日)の損益計算書では、売上高が前期より増加している。 ・売上高から売上原価を差し引いた売上総利益金額からも当期の業績は良好である。 ・貸借対照表の純資産の合計から、財務内容は前期よりさらに健全であると言える。	

総合評価	B	【審査委員会コメント】 地域の特色を生かしたアットホームな温かみのある児童館となっていると評価できる。事務的な部分や館庭の除草作業において一部課題があったものの、実施事業においては子どもたちの意見を取り入れたり、地域との交流を意識した新規事業をスタートさせたりと、より地域に根付いた児童館づくりに努めている。
-------------	-----------------	--

【年次評価】 (評価基準)

- S(優良) : 区分評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A(良好) : 区分評価が全てA以上。
- B(課題あり) : 区分評価にBがあった。
- C(要改善) : 区分評価にCがあった。

【総合評価】 (評価基準)

- S(優良) : 市の要求水準を上回るサービスが提供されている。
- A(良好) : 市の要求水準に沿ったサービスが提供されている。
- B(課題あり) : サービスの内容の一部に課題がある。
- C(要改善) : サービスの内容に改善が必要である。